

(広報資料)

平成20年7月18日

建設局

担当：道路建設部道路建設課

：222-3577

一般国道367号北大路橋の補強・修景工事の完成について ～よみがえる灯籠照明・耐震性も確保～

一般国道367号北大路橋は、主要幹線道路として大きな役割を果たすとともに、周辺の豊かな自然環境と歴史に恵まれ、鴨川と調和したその美しいシルエットは多くの市民の皆様に愛されています。

京都市では、架橋以来70有余年を経て老朽化した北大路橋について、**大地震時にも緊急輸送道路としての機能を果たせるよう、耐震補強・補修工事を実施**するとともに、「明日の鴨川の橋を考える会 提言」を踏まえ、その最初の取組として、**架橋時の灯籠照明の復元や憩いの空間である眺望バルコニーの設置などの修景施設を整備してきました。**

そして、この度、地域の皆様の大きな御協力をいただき、補強・修景工事が完成することとなりましたので、お知らせします。

記

1 完成,点灯

完 成 平成20年7月31日(木)

灯籠照明点灯 平成20年8月1日(金)午後7時30分

2 橋梁概要

(1) 架 橋

昭和8年

(2) 橋長,幅員

橋長 96.6メートル,幅員22.1メートル

3 事業概要

(1) 工事内容

(ア) 耐震補強・補修工事

- ・地震時の落橋防止装置設置
- ・コンクリート製床版の補修工事
- ・鋼製桁の補修工事

(イ) 修景工事

- ・戦時中供出された灯籠照明の復元
- ・橋上の眺望バルコニーの設置
- ・架橋当時からの石製高欄の洗浄・再利用 等

(2) 事業箇所

京都市左京区下鴨上川原町～京都市北区小山下内河原町

(3) 事業費

約5億5,000万円

(4) 事業年度

平成16年度～20年度

架橋当時の北大路橋



(京都市歴史資料館蔵)

工事前の北大路橋



完成した北大路橋



箇所図

